

## 6. 症例報告

### SIDS (広義) 2 症例と疑わしきもの 1 症例 及び Abortive SIDS の疑われたもの 1 例

愛育会総合母子保健センター 高橋悦二郎

|                              | 症例1) Y.M.  | 症例2) H.L.  | 症例3(?) K.C.  |
|------------------------------|--|--|--|
| 死亡年月日                        | 1983年 1月27日<br>午後6時頃   | 1983年 6月21日<br>午前8時頃   | 1983年 9月25日<br>午後5時頃   |
| 性別                           | 男  | 女(英国人)   | 男  |
| 年齢                           | 1歳4月   | 7月   | 3才2月   |
| 異常発生時の状態                     | 前日迄元気、入浴安眠、<br>1/27朝、39.2°C不機嫌、<br>せき(-)、嘔吐(-)、下痢(-)<br>10am頃外来受診「かぜ」と<br>いう事で投薬受け帰宅。<br>帰宅後食事殆どとらず、<br>1.00pm眠る。おやつも欲<br>しからない。(4.00pm)<br>6.00pm頃、夕食の為声を<br>かけたが返事がない。呼<br>吸もしていないようなの<br>で急いで外来へ。6.20pm<br>病院到着時、心音(-)、呼<br>吸反応なし、挿管し蘇生<br>行うも反応なし。 | 前日5.00pm、ミルク200cc<br>のみ就寝。1.00amおもつ<br>かえた。8.15am頃、母親<br>がミルクを与えにベッド<br>に行った所、うつぶせに<br>なって居り、高熱でぐっ<br>たりしていたので急いで<br>来院した。<br>8.35am診察、自発呼吸(-)<br>心音(-)、体温39°C、口唇<br>指端チアノーゼ、O <sub>2</sub> 吸入<br>心マッサージ、挿管、ボ<br>スミン心内へ、死亡確認 | 10.00am頃嘔吐(今朝から<br>6回)を主訴として来院<br>熱(-)、咳(-)、下痢(-)、昨<br>日迄元気、腹部やや膨隆<br>気味以外特別な所見(-)、<br>体重15.5kg、クロールブ<br>ロマジン10mg等の投与う<br>け帰宅。<br>帰宅後眠る。<br>夕方5.00pm頃母親が子供<br>部屋に行ったら死亡して<br>いた。 |
| 出生時体重                        | 3640 g   | 3600 g   | -  |
| 妊娠中異常                        | (+) 浮腫   | (-)  | (-)  |
| 分娩時異常                        | (-)  | (-)  | (-)  |
| 新生児期異常                       | (-)  | (-)  | (-)  |
| 同胞の有無                        | 兄1人  | 兄3人  |  |
| 部 検 所 見<br>(何れも東京都監<br>察医務院) | 間質性肺炎  | 間質性肺炎  | 不 明  |

●症例 Abortive S.I.D.S (?) S.S. ♂ 昭58年7月13日生 (3ヵ月)

主訴：顔面蒼白発作 6 × (殆ど寝入ってすぐの時)

家族歴：第1子 父 (31歳) 母 (27歳) 共に健康、両親の祖父母皆健。

妊娠、分娩歴：初回妊娠、初回分娩、妊娠6ヵ月に子宮口開き、切迫早産にて16日間入院、在胎40週3306gにて頭位自然分娩。

既応歴：生後すぐ授乳中に顔面蒼白になった。母乳は4日で止めた(徳島医大病院)。鼻ぐすぐす口を開き呼吸している事多く、ハスキーな声であった。 8/31、22.00p.m.乳首を口につけている時、顔面蒼白になりぐったりしている。

徳島大小児科に行き、E.C.G. 胸部X-P: W.N.L.

9/2 上京中車中で蒼白になる。

9/8 8.00p.m.頃、又顔面蒼白となる。発作の後弱々しく泣く。

9/10 抱いていた時同じ症状、数秒で戻る。

10/15 入浴後、おしゃぶりくわえていて同様発作。

10/17 2.00p.m.頃、ミルク飲み終り、バギーにのってうつらうつらした時又発作。

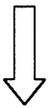
10/24 ①不全型SIDS ②Epilepsy ③代謝異常 ④心異常等を疑い、検査の為入院。

入院時所見：体格大、栄養良、胸部、腹部、心音等特に異常なし。neurologicalの所見としても特に問題なく head control(±)、toe grasp R(+) L(+), Babinsky R(±) L(±)、Traction responsにて肩の引き少し弱い、上肢の引きはよい。

検査所見：血算、検尿、血清生化学、特に問題となるものなし。E.E.G. (normal, epileptic discharge(-)、basic rhythm—n.p. laterality(-)、心拍モニター Active sleep. quiet-sleep 出現。Heart Deceleration(-)、Apnea(-)。 (いつも prone position—後鼻孔の狭窄?)



**検索用テキスト** OCR(光学的文字認識)ソフト使用  
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



SIDS(広義)2 症例と疑わしきもの 1 症例及び Abortive SIDS の疑われたもの 1 例